あきしま市

■発行者 田 次朗

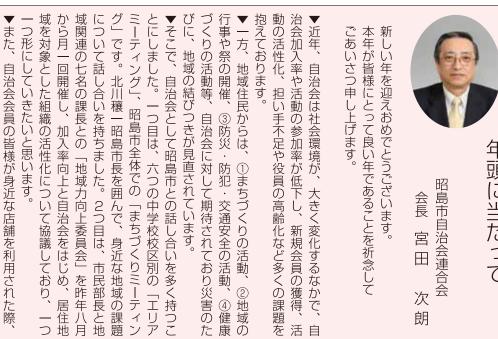
昭島市田中町1-17-1 昭島市役所内 TEL 544-5111

平成27年 (2015年)



人と人のコミュニケーションを深め、ふれあいと思いやりのある街づくりのために、"あいさつの輪"を広げよう

てきな日 おはよ



①まちづくりの活動、

②地域の

④健康

解とご協力を宜しくお願いいたします。 各種のお得なサービスが受けられる制度を、 目治会は行政と協働しながら、隣近所でつながり支え合う をみんなで創っていきましょう。 会に加入いただき、地域の店舗をいままで以上に利用して、 開始できるように準備をしております。多くの皆様に自治 新たな地域コミュニティと活気あふれる昭島のまちづくり 安全・安心で『ずっと住みたいまち昭島』を合言葉に、 地域おこし、に取り組んでまいりますので、 本年四月から 皆様のご理



昭島市自治会連合会 会長 宮田

次

朗

エリア別ミーティング

今年度は地域の課題を行政と討議するエリアミーティングを中学校区に括り市内6ヶ所で開催致しました。参加者は行政側と自治会側で合わせて20~30数名と地域でばらつきはありましたが、其々活発な質疑応答がなされました。テーマを分類しますと次のように大別できるようです。

① 市内の再開発事業計画と工事の進捗、② 福祉、公共施設の要望、③ 道路や施設の老朽化対 応や安全対策のお願い

これらの課題を集約して、11月10日の「まちづくりミーティング」のテーマとしました。

瑞雲中学校区: 武蔵野会館(6月27日) 第15・17・19・20ブロック



- 1. JR青梅線の北側の開発計画について
- 2. マンション政策とまちづくり政策の連動の考え方について
- 3. まちづくり昭島北の活動拠点の提供について
- 4. その他の主な意見交換内容
- ・災害時の備蓄倉庫等の対応
- 市内の東西の道路整備
- ・中神団地自治会の選挙の投票所が遠い
- ・児童館の駐車場
- ・公務員の地域活動への参加
- 中神駅北側への交番の設置

福島中学校区:福島中学校(7月29日) 第1・2・3・5ブロック



- 1.災害時防災倉庫の適正配置について
- 2. 図書館の移転により東部地区に図書施設がなくなる件について

- 3. アキシマクジラの化石返還について
- 4. 福島子ども広場の遊具類の塗装について
- 5. 郷地クリーンセンターの処分工事と跡地活用計画について
- 6. 多摩川河川敷工事の目的と工事日程について
- 7. 昭和公園の「相撲場跡地」の利用計画について
- 8. 昭和公園の「SL D51」の将来計画について
- 9. 都道153号(福島通り)の幅員について
- 10. 福島交番から昭和公園西入口付近間の路肩滞水について
- 11. 昭島消防署昭和出張所交差点歩行者信号機の 青色点灯時間について

他3件

拝島中学校区:緑会館(10月24日) 第10・11・12・13・18ブロック



- 1. 横田基地の訓練による騒音等の問題について
- 2. 災害発生時の要援護者への自治会としての対応について
- 3. 私有地への不法投棄について
- 4. 拝島分水の整備について
- 5. 通学路の変更について
- 6. ブロック別運動会について
- 7. 国道16号松原地区における信号機付横断歩 道の廃止計画について
- 8. 空き家対策について
- 9. 都市ガスの導入計画について
- 10. 私有地での危険物保管について 他5件

多摩辺中学校区: 拝島会館(10月28日) 第10・14・16ブロック



- 1. 多摩川遊歩道・サイクリングロードの安全対策 および道路環境整備について
- 2. 大神町四丁目・田中町二丁目(一部)・三丁目・四丁目地域に市立会館の建設を希望
- 3. 拝島公園プール廃止後の敷地利用計画について
- 4. 拝島第四小学校統合後の利用計画について

清泉中学校区:松原町コミュニティセンター(10月29日) 第5・6・7・8・9・13ブロック



- 1. 教育福祉総合センター (仮称) 建設計画について
- 2. 市立中神公園の防犯カメラの設置について
- 3. 自治会防災備品の(共同)倉庫の確保について
- 4. 自治会掲示板の補修について
- 5. 昭島市の"ゴミ袋の無料提供化"について
- 6. 自治会資材の処分費優遇について
- 7. 耐用年数過ぎの"防災ヘルメットの更新"について
- 8. 消火器の防犯ベルについて
- 9. 固定無線局 (防災無線放送) の性能改良について
- 10. 市立中神公園の検査及び伐採依頼について 他3件



昭和中学校区:市民交流センター(11月5日) 第1・2・3・4・5・6・15ブロック



- 1. 市立昭和中学校校庭の砂ぼこりについて
- 2. 地名看板について
- 3. 住居表示について
- 4. 富士見ヶ丘団地集会所跡地利用について
- 5. 立川基地跡昭島地区利用計画について
- 6. 総合スポーツセンター北側横断歩道の信号について
- 7. 公園の管理について
- 8. 昭和公園の名称変更について
- 9. 昭和公園の活用について
- 10. 昭島市計画道路 3・2・11 号線工事について
- 11. スタンドパイプ設置について



まちづくりミーティング

平成26年11月10日(月)午後6時半から昭島市役所市民ホールにて、平成26年度自治連まちづくりミーティングを実施しました。

出席者は昭島市から、北川穰一市長、佐藤 清 副市長、新藤克明副市長、木戸義夫教育長、早川

修企画部長、小林一己総務部長、水野宏一市民部長、佐藤一夫保健福祉部長、村野正幸環境部長、 花松昭典都市整備部長、山下秀男都市計画部長、 福島邦次都市計画部参事、佐々木啓雄会計管理者、



山﨑清市水道部長、丹羽 孝学校 教育部長、伊東一彦生涯学習部 長、竹内光洋議会事務局長、小 松 慎総務部防災課長に出席いた だきました。(子ども家庭部長 は公務のため欠席)

自治会側は、自治連の役員、



今回は会合の目的を明確に表現するために"自治会地域懇談会"から"まちづくりミーティング"と変更しました。

討議内容は、自治連の各委員 会から次の4項目です。



- ①つつじが丘南小学校跡地への 教育福祉総合センター(仮 称)の構想をはじめ、今後の 昭島市全域の開発についての 確認【総務】
- ②災害に強い昭島を目指し、自 治会の役割の確認【防災】
- ③自治会加入率向上と地域力向 上を目指した市との協働作業 の中間報告【事業】
- ④自治会員特典制度の取り組み について【会員特典】









会 長 総 括 宮田 次朗 自治連会長

本日は、詳細な資料の準備と4つの課題に対して、説明ありがとうございます。



今後とも加入率と地域 力の向上を、昭島市との 連携で進めていきたいと 思います。

地域力とは、地域の課題の発見力であり、地域の課題解決の為の総合力と認識しています。自治会は少子高齢化や住民の

ニーズの多様化で悪戦苦闘しています。

自治連として昭島市と協働の中で、加盟自治会に対して追い風を送る仕組みづくりを、構築してまいります。今日をまた一つの出発点として、昭島市と連携をとり、更なる地域力アップに取り組みたいと思います

市長総括 北川穰一市長

本日のミーティングご苦労様でした。数多くの課題について話し合いましたが、昭島市とし

て当面する課題を流動的な経済状況の中で、元気都市あきしまのまちづくりの構想を皆様と連携する中で基礎、基本を大事にしながら実現していことは自分でやっていく!との"自助・共助・公助"



のバランスを取りながら、顔の見える関係を作っていただきたい。今後とも自治会連合会、そして自治会の皆様と連携を取りながら、地域の元気が出る取組み!支えあうまちづくりを共々にやっていきたい。

■行政と協働で「地域力向上委員会」を8月から月1回開催

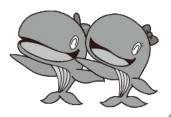
●「元気都市あきしま」を目指し、昨年8月から"加入率向上の推進"と"地域コミュニティの活性化"をテーマに自治会連合会から7名、昭島市から、市民部長・総務部防災課長(防災)・保健福祉部介護福祉課長(老人会)・都市計画部地域開発課長(マンション・開発)・生涯学習部社会教育課長

(子ども会)・学校教育部庶務課長(学校)・市民部市民課(転入者)・市民部 生活コミュニティ課長(自治会)の15名で協議を月1回開催しております。

- ●"加入率向上の推進"は、先進的な市町村の取り組みや経過を参考に、昭島市として出来ることを一つ一つ積み上げております。また、"地域力向上"については、各種地縁組織の現状を話し合う中で①担い手の育成、②仕組みと環境づくり、③情報の活用と共有化等について、本年の3月にまとめ、具体的に4月から一つ一つ形にして行きたいと思っています。
- ●自治会や市内の各種団体、居住地域を対象とした地縁組織の組織運営 や活動等のシステムも、メンテナンスの時期に入っているようです。自治連は、地域の元気が出 る取り組み・支え合うまちづくりを目指します。



- ●最近、防災の話が出るたびに、地域力の弱体化がとりざたされ、主要因が自治会加入率の低下であるといわれています。今年度の総会で"自治会加入率向上活動"が方針として可決され、各自治会長からも「自治会員である事の目に見える具体的メリット」をとの要望が出されました。
- ●それらを受け、各自治会の自治会加入率向上と地域の活性化の為、昨年6月に「会員特典専門委員会」を設置し、役員11名で活動を開始しました。
- ●自治会員が店舗等で、商品購入やサービスを受ける際、"自治会員である事を証明するカードを提示することにより、ディスカウントや特別のサービスを受けることができる"特典サービスです。既に近隣の立川市や青梅市では開始して喜ばれています。
- ●現在、協力店になっていただけるよう協賛企業(商店や事業所)に働きかけております。皆様のお近くで、賛同いただけそうな店舗がありましたら、自治連事務局(市役所)に連絡ください。会員の皆様へのカードの配布は3月を予定しております。お楽しみにしてください。詳細は、カード配布時にお届けします。また、市の広報にも掲載予定です。



市内には自治会の掲示板が400基ほどあります。先輩達が自分たちで手作りのもの、市役所から支給されたもの、個人や事業主さまから寄付されたもの様々です。

こ いずれも広報活動にとって大変重要な「掲示板」であります。これを新設、修理する活動を一昨年から始め 38 基本の新設と46基の板面交換を実施しました。27年度も 24基の新規設置と板面交換を予定しています。

近隣で老朽化した自治会の掲示板をみつけましたら、自 治会の役員の方にご連絡ください。

1月末の市役所での 「生活用品バザー」 は終了しました

皆様にご協力いただいた恒例の「生活用品バザー」ですが、今年から行わないことになりました。長年ご協力いただき、本当にありがとうございました。50年余活動してきた主催団体の「昭島のあすを創る協議会」が、昨年の12月をもって活動を終了しました。

第61回昭島市市民体育大会

市民体育大会の開会式が9月にKOTORIホール(市民会館)で執り行われ、その一環として自治会ブロック別運動会が10月中に20ブロック、15ヶ所の会場(小中学校の校庭や体育館)にて行われました。一部のブロックでは雨天となり残念なことに体育館で実施をしましたが、概ね晴天に恵まれ大勢の参加者(全ブロックで10,000人超)がありました。競技は古典的な綱引き、玉入れ、リレーに加えて防災競技ものが登場しています、そして皆で楽しく盛り上がって親睦を深めることができました。













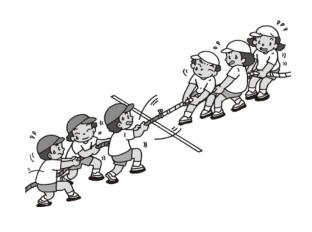
自治会ブロック別大会













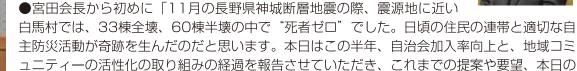




自治会長交流会 —

昭島市自治連・平成26年度自治会長交流会を平成26年12月6日(土)10時30分から、 フォレスト・イン昭和館で開催しました。来賓として北川穰一市長、副市長、昭島市教育長、 昭島消防署署長、昭島市社会福祉協議会会長、昭島防火防災協会会長代理、昭島市老人クラ ブ連合会会長、昭島市民生委員・児童委員協議会会長、市立武蔵野会館運営協議会会長、昭 島市市民部長、昭島市生活コミュニティー課長の皆様と、市内のブロック長、自治会長の皆

様に集っていただきました。



ご意見をまとめ、『事業計画策定委員会』で協議してまいります。」との挨拶があり、

●次に、佐藤副市長から、「昭島市は市制60周年を迎えて大きく街の姿を変えようとしていま す。東の玄関口の東中神駅周辺、西の玄関口の拝島駅南側、昭島駅の北側の開発などです。し

かし街のハード面が整備されると 同時に、市民の皆様がず~っと住 み続けたい街にしていくことが大 事だと考えております。この点を 昭島市と自治会の皆様とどう作り 上げていくかです。あたたかな、

ご近所の皆様方がつながった安全で安心なまちづくり

を一緒に作っていきたいと思います。」との挨拶をいただきました。

●報告は「会員増強の取り組み」「学校別避難所運営」の順で説明し、意見交換を行いました。

① 自治会長アンケートの報告

② 所沢市への視察研修会の報告

③ 行政との協議内容の紹介&今後の取り組み 宮田次朗 副地域力向上委員長

④ 会員特典制度の実施への取り組み

⑤ 学校別避難所運営の取り組みの紹介

立野利次 総務委員長

黒﨑治雄 副事業委員長

小野正敏 会員特典専門委員長

野口 馨 副防災委員長



自治連視察研修で"所沢市"に行ってきました

■平成26年11月25日(火)昭島市役所に集合、北川穰一市長から激励の 挨拶をいただき、市のバスを活用し所沢市に向って出発しました。

自治会連合会の研修は、毎年秋に実施しており、昨年は除染作業中の福島 県飯舘村を視察。今年は、『自治会等応援条例』を6月に制定し、活発に 活動されている「所沢市自治連合会」を訪問しました。

■到着後、所沢市役所玄関で記念撮影。研修は、所沢市コミュニティー推 進課から「所沢市地域がつながる元気な自治会等応援条例」についての説 明のあと、所沢市自治連合会との意見交換会では、条例制定の経緯や各種 活動について活発な質疑応答が取り交わされました。その中で、条例の存



在は、"自治会を市が明確に公共的な立場の中心軸"であること、"地域住民・自治会・事業者・市の相互理解 と協働"を明文化し、加入促進の取組みの自治会の皆様の大きな後押しになるものでした。

自治連のホームページで情報発信中!-



- ・自治連の活動やお知らせを随時発信しています。
- ・過去の資料(自治連会報、自治連だより、総会資料など) も閲覧できます。
- ・皆様の自治会のブログも用意されており、各自治会の活 動状況を掲載することができます。
- ・ブログ担当者には随時講習会を行います。 http://www.akishima-jichiren.jp/

